

第3回議会報告会を開催

貴重なお意見をいただきました

3回目となる今年度の議会報告会を、5月21日から23日にかけて市内6会場で開催し、116人の方に参加いただきました。

今回は、主に3月定例会の審議内容を議員から説明した後、参加された皆さんとの意見交換を行いました。それぞれの会場で皆さんからお寄せいただいた主なご意見を紹介します。

また今回のご意見・ご提言は、議会に対応するものと市で対応するものを精査し、市（執行機関）に伝えるべきものは、まとめて市長へ提出します。

■二本松地域（二本松・塩沢地区）

開催日時 5月21日（火） 午後7時
会 場 二本松住民センター
参加人数 15名



○75歳以上の高齢者の公共交通運賃無料化は、高齢ドライバーにとって大変嬉しい施策として歓迎するが、市の予算配分として若者への予算措置の必要性も重要に思う。高齢者も若者も共に住みよい二本松となるような財政運営をお願いしたい。

○観音丘陵遊歩道の近くは多少伐採したが、もっと先まで切ってもらわないと眺めがよい。また、亀谷坂から遊歩道へ上がる階段が上がりづらいので何とかして欲しい。

○キャッシュレス決済実証事業の500万円は何に使われるのか。

■東和地域

開催日時 5月21日（火） 午後7時
会 場 東和文化センター
参加人数 17名



○仮設焼却炉が試験稼働したそうだが、地元住民には何の情報もない。搬入するルートも変更になったが知らされていない。不安である。安全であるならば現場見学会をするなどの対応をしてほしい。

○区長会の区長の意見が通らない流れになっている。議員も少なくなり地元の声が届きにくくなっている。市民の声が議会を通じて行政に反映するようなシステムにしてほしい。

○街路灯のLED化の進捗状況は。

○東和中学校とカントリーパークの間の階段がほぼほぼで大変危険な状態になっており改修が必要である。

■二本松地域（岳下・杉田地区）

開催日時 5月22日（水） 午後7時
会 場 杉田住民センター
参加人数 18名



○外国人観光客に対しての案内が英語だけでは足りないのではないか。多言語化が必要である。

○保育所の待機児童が二本松市は増えているという報道がある。市の対応は。

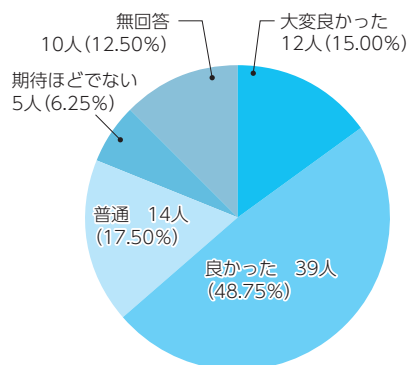
○雪の際に大変なので、岳下・杉田の通学路の整備を2～3年のうちにしてほしい。杉田の踏切を何とかして欲しい。

○杉田駅周辺整備事業の進捗状況は。

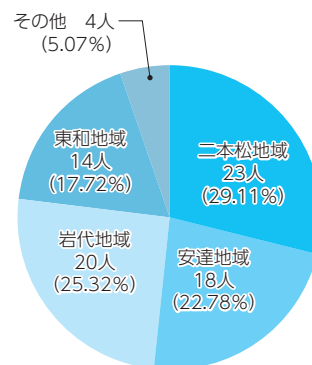
アンケートから 参加者の声

- ・議会報告会の資料がわかりやすい。活動の現状がわかって良かった。
- ・質問に対する回答に時間がかかり、十分な説明がなされない。もう少し事業の内容を理解したうえで、報告会に出席してほしい。
- ・もう少し、若者も参加して、意見交換ができれば充実した会議になると思う。こういった機会は継続してほしい。
- ・この形式はそれなりに意義はあると思うが、地元選出議員の方々が一会場にて地元住民との懇談の機会を設けて意見を市行政に活かしてほしい。

Q参加してどうでしたか？



Qお住まいの地区は？



※参加者116人中、80人の方から回答をいただきました。(回答率68.97%)

■岩代地域

開催日時 5月22日(水) 午後7時
会 場 新殿住民センター
参加人数 26名



○昨年度議員定数が減になったが、1年間議会活動はどうだったのか。運営はやりやすくなったのか。

○パークゴルフ場をスカイピアの場所に計画しているが、通年利用できる場所に設置できるよう、パークゴルフ協会を含めて協議のうえ、場所の選定をしてほしい。

○安達東高校が統合によりなくなる。岩代から高校がなくなる。残してほしい。

■二本松地域(石井・大平地区)

開催日時 5月23日(木) 午後7時
会 場 大平住民センター
参加人数 15名



○市の事業は地域的に偏りがある。岩代、東和の方に予算を振り分けるようなバランスのとれた予算の取り方をしてほしい。

○農業振興地域になっているが、現在は農業をやっていない土地を有効活用できないか。

○子どもや妊婦さんを守る(受動喫煙)対策として、市の公共施設での対応はどうなっているのか。

■安達地域

開催日時 5月23日(木) 午後7時
会 場 渋川住民センター
参加人数 25名



○汚染土壌の中間貯蔵施設に移動できる時期は。

○二本松市も油井地区には集中して人口が増えている。均衡ある発展のために、渋川地区に安達駅に行ける道路を整備するとか、住宅地を集团的に整備すれば、渋川小学校の児童も増える。(100人を切るような状況)

○道路管理で道路に8割くらい立木がかぶさっているところを、何とかしなくてはならないのでは。